

私たちの豊岡が凍りついたあの日

豊岡北中学校二年 小西 里奈

この台風二十三号の水害は、私にとって初  
めの災害でした。なのでこの水害で字んだ  
ことは、たくさんあります。

私の家は、何時間かの停電でなんとかす  
ました。私の父が経営している病院は、水  
につかっ、てしまいました。

その日父は、会議に出ている家に居ませ  
ず、雨が強くて降って来て、少し不安感を  
覚えた時、一本の電話がかかっ、てきました。

病院に水が入、てきて大変だ、という電話で  
した。母は父に連絡を取ると、すぐに父は家  
に帰、てきました。その時の父と母の顔は、  
とれることでは、ありません。今まで見たこと  
ない顔でした。私は、父と母の強さを改めて  
感じました。

テレビのニュースを見て、友達のことか  
配になりたくさ、ん、友達に電話をする、家  
か水につか、り、友達が困、って、いました。私はど

うすれば大切な友達を助けることができた。  
 か、私にできることはないのかを考えました。  
 そうしているところ、新潟で大きな地震が起き  
 たというニュースを耳にしたのです。その時  
 私は募金をしようと思いました。でも被害  
 の大きさに、元の姿に戻ることに気がつか  
 疑問を持ちました。  
 何日かして学校が始まり、皆に会って少し  
 安心した時、道で一人のおじさんや道を尋ね  
 てこられました。おいさんは、ボランテイア  
 に参加をしに来てください。この時は  
 思っただことは、自分の時間を削ってまで人の  
 ために来て手伝いをしてあげる人はすごいと思  
 いました。そして、こんなに親切な人がた  
 んいることを知って、とても心が温かくなり  
 ました。  
 水害から一年たつた今、私は振り返って良  
 か、たと思えます。この災害で学んだことを  
 自分の物にし、どんなことにも精一杯努力を  
 して、頑張りたいと思います。